



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー第2750地区  
東京多摩グリーンロータリークラブ

2021-2022 年度

# 会報



地域密着型、ロータリークラブに

2021. 11. 24 第1407回例会 No. 32-08 2021. 12. 01 発行

## 2021-22年度三浦ガバナー公式訪問

京王プラザホテル多摩4階「アポロ」

### ◎会務報告

会長 杉山 真一



特になしです。

### ◎幹事報告

幹事 初野 有人

皆さんこんばんは。本日幹事報告は特にございませ  
ん。宜しくお願い致します。

### 【 委員会報告 】

### ◎出席報告

出席奨励委員会 遠藤 二郎

会員総数	26名
出席義務免除者	6名
出席者数	15名
出席義務者	15名
出席免除者	6名
計	21名
出席率	21/26 = 77.78%

### ◎ニコニコBOX

SAA・親睦委員会 入沢 修自

杉山 真一 ガバナーよろしくお願ひします。  
 初野 有人 三浦ガバナー 本日はありがとうございます。  
 萩生田政由 三浦ガバナー、町田地区副幹事、川島ガバナー補佐、渋谷グループ幹事、本日は宜しくお願ひ致します。  
 関岡 俊二 三浦ガバナー、川島ガバナー補佐、渋谷グループ幹事様ようこそ



【司会】 SAA・親睦委員長 林田 敏誠

◎開会点鐘 会長 杉山 真一

◎国歌「君が代」および

ロータリーソング「我らの生業」 斉唱

ソングリーダー 菊池 敏

◎「四つのテスト」唱和

### ◎来賓紹介

会長 杉山 真一

国際ロータリー第2750地区  
 三浦 真一 ガバナー  
 国際ロータリー第2750地区  
 町田 修一地区副幹事  
 国際ロータリー第2750地区  
 多摩東グループ  
 川島 保之ガバナー補佐  
 渋谷 桂次グループ幹事



例会場 京王プラザホテル多摩 例会日 水曜日 12:30～ 月最終例会 18:30～  
 事務局 〒206-0033  
 多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号  
 TEL 042-372-6463 FAX 042-372-6491 Eメール [tokyotamagrc@gmail.com](mailto:tokyotamagrc@gmail.com)

会長 杉山真一 幹事 初野有人  
 会報・記録委員長 福岡均 副委員長 三田みよ子  
 委員 伊藤綾乃 菊池敏 森本由美 小泉博 関岡俊二  
 田崎博実 大槻一夫 米津正五

HP: <https://www.tama-green.jp/>

- 足立潤三郎 三浦ガバナー公式訪問を記念して  
ガバナーからどんなお話しが聞けるのか  
楽しみです
- 入沢 修自 イルミネーションがきれいですネ。  
三浦ガバナーありがとうございます。
- 峯岸 忠 ガバナー本日よろしくお祈いします。  
堤 香苗 ガバナー御訪問ありがとうございます。
- 小泉 博 ガバナー公式訪問を祝して
- 森本 由美 三浦ガバナー、町田地区副幹事、川島ガバナー補佐、渋谷グループ幹事、先日の職業奉仕セミナーご出席ありがとうございます。
- 菊池 敏 三浦ガバナーようこそ！
- 遠藤 二郎 三浦ガバナー、川島ガバナー補佐、渋谷グループ幹事様ようこそ
- 大槻 一夫 三浦ガバナー 本日は宜しくお祈いいたします。
- 米津 正五 三浦眞一ガバナー様他皆様 ようこそお越し戴きありがとうございます。
- 福岡 均 三浦眞一ガバナー様 ようこそいらっしゃいました。
- 伊澤ケイ子 三浦眞一ガバナーようこそ。
- 三田みよ子 2750 地区三浦眞一ガバナーようこそ！！  
本日は有難うございます。また地区の皆様有難うございます。
- 林田 敏誠 三浦ガバナー 宜しくお祈いします。
- 阿部 亮一 ガバナーの三浦様の卓話をありがたく拝聴させていただきます。
- 鈴木 俊之 三浦ガバナー様、皆様 ようこそいらっしゃいました。

**本日の合計¥30,000 (累計¥204,330)**



## ◎ガバナー卓話

ガバナー紹介：多摩東グループ

川島 保之 ガバナー補佐

改めましてこんばんは。本年度多摩第 2750 地区多摩東グループガバナー補佐を務めさせて頂きます東京稲城ロータリークラブ川島保之です。どうぞよろしくお祈いします。



先ほど杉山会長、次年度堤エレクト、初野幹事並びにガバナー補佐私以下で懇談会をさせて頂きました。大変有意義にできたと思っております。これから本年度のガバナーであります三浦眞一様よりお話を頂きたいと思えます。

国際ロータリー第 2750 地区ガバナー 三浦 眞一 様  
卓話演題「奉仕の心でつながろう 地域と世界と」



皆さんこんばんは。本年度第 2750 地区のガバナーを務めさせて頂いております東京八王子西ロータリークラブ所属の三浦眞一と申します。初めての方もいらっしゃいますのでこういう顔の男でございます（マスクを外す）、是非宜しくお祈い致します。簡単に自己紹介をさせて頂きます。多摩ニュータウン大通りを西の方に参りますと八王子へ入ります。そのまま 16 号に突き当たりますと八王子南野ニュータウンに出ます。そこに住んでおります。すぐ近くですのでそういう意味では多摩市と八王子市は兄弟のようなもので親しみを持ってお付き合いをさせて頂いております。八王子で皆様の印象に良く残るのは高尾山ですが、実はそのもっと奥の大垂水峠ま

で八王子です。面積にしますと 186 平方キロございます。簡単に申し上げますと山手線の内側の面積の 3 倍です。東西の距離は 23 キロございます。八王子市から三鷹駅までが 24 キロでございますので行政面積としては大きいです。11 月 28 日に高尾山に米山奨学生、学友の皆さんが約 50 名ほどで登られることになってますが、私も朝 9 時から皆さんと一緒に山へ登らせて頂く予定です。一番頂上からは富士山が今ちょうど雪を被って大変綺麗に見える時期です。山の中腹まで降りてきますと高尾山薬王院というお寺があります。そのお寺でお昼を食べて、米山奨学生の場合は宗教上の問題があり色々な制限がありますので全て精進料理となります。その後八王子南ロータリークラブの佐藤さんから法話を頂けることになっております。その後本堂に参りまして、護摩札に自分の希望を書きます。それを奉納させて頂いてお焚上げをして頂きます。皆読経をずっと聞きます。宗教が云々の色々な話はございますけれど、それらを乗り越えて米山奨学生の皆様が手を合わせて真言宗のお経を聞きます。高尾山から東に戻りますと武蔵野陵という大正天皇等の御陵がございます。今の上皇様もそちらに入られる予定のようです。近くにとっても大きな石碑が建っております。この石碑は私ども八王子西ロータリークラブが建てさせて頂きました。年に 1 回掃除を致します。地元の方や子供達が集まって水洗いをして洗います。

今年の年初、国際競技会が開催されました。例年、国際競技会を習得した者でないとガバナーにはなれません。私も出席させて頂きました。例年ですとカリフォルニア州サンディエゴ 6 泊 8 日程度の日程でガバナーと奥さんも連れて一緒に出席させて頂きます。ところが本年はコロナ禍でございますので来てはいけないとお達しがありました。ですのでズームで行いました。シカゴ時間でやりますから夜中の 11 時から開会となります。眠い目をこすりこすり出しました。本会議の主題と致しましてはロータリーの成長について、奉仕の成功事例、ロー

タリー財団にいて、しっかり勉強させて頂きました。あるいはガバナーになっての効果的なリーダーシップのあり方など毎日ズームで勉強をしました。妻の講座もありまして、ガバナーの女房になりますと一緒に講座を受けることとなります。別々の内容です。今年度の奥様方へのスピーチをされたのは亡くなりました龍野 RI 理事の奥様でした。約 25 分間英語でスピーチをされました。大変素晴らしいスピーチでした。それは女性ならではのガバナーのご主人をどう補佐するか、どういう気持ちで務めなければいけないのかを話していました。なぜ英語かというと、世界中のガバナー予定者にスピーチをするからです。ロータリー国際競技会初めてのズームによる会議になりました。ロータリーのビジョン声明、戦略的優先事項について、中核的価値観について皆でディスカッション致しました。その中にローターアクトの地区代表も出ている。彼らも良く勉強しています。ユーチューブ等で一部配信もされておりますので見て頂きたいと思います。本年度の RI の会長はシェカール・メータさん。そのテーマは「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」。ロゴマークですがかけがえのない地球を皆さん方の大きな奉仕の手で支えている、住んでいる、こう読み取って頂ければ有難いということでした。ロータリーの原点である超我の奉仕、我を超える奉仕、この標語に大変大きな感動を受けて、ロータリーに入って奉仕活動を続けてきたとおっしゃっております。奉仕とは自分よりも他の人のことを先に考える、他者を想う、他者を助ける、あなたは他者のために何をしていますかということ、ご自身に問いかけながらロータリーの活動に邁進していたという風にご本人はおっしゃっております。そしてある日、奉仕を実践し奉仕に目覚めたと思った瞬間があったとおっしゃっております。それは単なるロータリークラブの会員から、真のロータリアンになったと思った瞬間があったという風にご本人はおっしゃっております。残念ながら私はまだその境地まで達していませんので、もう 72 歳になりますが、自分の人生

が終わるまでに、是非そういった境地まで達してみたい  
と思っております。是非皆さん方にもそういった瞬間を  
体験してもらいたいと思います。奉仕にはロータリアン  
のDNAがある。皆さん方一人一人が心の中にお持ちの奉  
仕というもの、この奉仕にはロータリアンのDNAが入っ  
ているんだ。これをみんなで繋いでいるのがロータリー  
なんだ。アインシュタインも奉仕は誰かの人生を豊かに  
するだけでなく自分の人生も豊かにすると力説をされ  
ています。誰かのために生きてこそ人生には価値がある。

ロータリーにいくつかのテーマを挙げて今年1年進め  
て行きたいとおっしゃってますが、そのうちの一つがロ  
ータリー奉仕 day 実施、9月に予定しており、今年1年  
の中でそれぞれのクラブに実施してもらいたい。日本で  
は34地区がありますが、そのガバナーたちが月に1回  
懇談会を開いております。その席で茨城の新井ガバナー  
がロータリー奉仕 day を地区を挙げてやるんだと鹿島灘、  
大変汚れてゴミが落ちている、これを地元の方達、ロー  
タリアン、ローターアクター、あるいはインターアクタ  
ーも入ってみんなで清掃をすることで綺麗な鹿島灘を  
取り戻したい、そういうロータリー奉仕 day を実施する  
という話しがございました。すると東日本大震災で痛め  
つけられた東北のガバナー達もやると手を挙げました。  
国が片付けてくれる、自治体が片付けてくれるのを待っ  
ているのではなく、自分達が立ち上がって片付けよう  
という気持ちを表して頂きました。すると北海道のガバ  
ナー達からもやるという声が挙がりました。海岸線の北  
海道の半分を網羅するだけで約1800キロになるそう  
です。宗谷岬の突端から鹿児島まで直線で結んだ距離が  
1800キロです。それほどの距離を僅か一つの地区の海岸  
だけでもあるそうです。それをみんなで清掃をやった写  
真を添えて凄い量のゴミが山積みになってビニール袋に  
入っている。2000人、ロータリアンだけではない大勢の  
市民の方が参加して、清掃したという写真が送られて  
来ました。日本海をずーっと下ってもやろうというお  
話です。能登半島には日本語でない文字で書かれた漂  
着物が

沢山流れて来るそうです。それを石川県のガバナーが自  
分達で綺麗に致します。誰が汚したかの問題じゃない、  
誰が綺麗にするかが重要なんだ、我々はこの国の者で  
あろうとその清掃をやります。西のガバナーがその言  
葉に感動しました。九州までもがやると言いました。す  
ると沖縄、我々の北側になる第2580地区の1グルー  
プです。地区ではない。沖縄にも沢山の島があります。  
島の清掃もやると第2580地区のガバナーがやるとお  
声がけを頂きました。四国のガバナーも紀伊半島のガ  
バナー、東海のガバナー、千葉のガバナーもみんなや  
ると。千葉のガバナーは成田山新勝寺で読経を上げて  
頂いて、その後掃除をする企画を立てられました。我が  
第2750地区でもグアム・サイパン・ミクロネシアの  
方達が同じようにそれぞれの海岸を綺麗にするとい  
う、ゴミを積み上げた写真が私に送られて参りました。  
第2750地区も参加をさせて頂きました。こちらもすぐ  
そばに多摩川がございますね。毎年恐らく清掃 day  
というのがあるんだと思いますし、皆さん方にもご  
参加頂いているんだろうと思いますけど、そのよう  
な形で、日本から、RIが環境というものをテーマ  
の中に考えたのは昨年です。昨年初めて環境をテ  
ーマに取り入れました。その翌年の本年、日本から  
環境を綺麗にする清掃活動がスタートしたという  
ことです。新井さんというガバナーさん、マイロー  
タリーにこれらをやるんだと投書されました。す  
ると世界30か国からエントリーがございました。そ  
の30か国の東南アジア、南アジア、アフリカの国  
々の方々が、我々も同じ気持ちでそこにあるもの  
を綺麗にするんだとお話を頂きました。びっくりし  
たのは海のないネパールがやるということでした。  
ヒマラヤの雪解け水が流れ込んでくる川が沢山あ  
るそうです。その川のくぼんだ所に水が溜まり湖を  
作っている。この湖はても綺麗で神秘的な色をし  
てるそうですが、それを見に世界から観光客が集ま  
って来ます。その方達が帰りがけにゴミを沢山残し  
ていくそうです。誰が落としていったかでなく、誰  
が綺麗に誰が清掃するか、ネパールの方達も日本  
人と同じ感覚で

自分達が綺麗にしますと言って清掃してくださいました。日本でも長野県の諏訪湖の周り、同じように周りのロータリアンや地元の方達が集まって清掃するというのをやって頂きました。そして日本が第一号の環境事業を RI にぶつけていきました。すると今年の国際大会の席で日本のこの事業に対して、お礼と表彰をしたいと RI から頂きました。茨木のガバナーさんに英文で来ました。それは私一人の力で出来た訳ではないんだ、日本の 34 地区の各会員の方達がいてやってくださったことだと。34 地区全部に対して感謝状を出して欲しい、要するに日本に対して感謝状を出して欲しいと新井さんはお話しされたそうです。是非ヒューストンの国際大会、行かれる方がいらっしゃいましたら楽しみにして頂きたいと思います。メータさんが次に訴えたのは会員増強です。一人が一人を連れて来る。120 万人が 240 万人になりますが、とりあえず 10 万人、130 万人に増やしましょう、こういう目標を来年の 6 月末までにということをやりました。我が第 2750 地区も本年 48 名の会員増強で進んでおります。何とか来年の 6 月末までには 150 人位の増強を見込んだうえで進めたいと思っております。是非皆様に議論頂いて実践してください。もう一つ、ポリオの根絶にも大変大きな情熱を注がれています。本年残念ながらアフガニスタンで 1 名、パキスタンで 1 名、2 名のポリオの罹患者が出てしまいました。3 年間 0 が続きませんと根絶をしたことには認められません。とにかくまず 0 にする事。伝染病ですからちょっと油断するとあっという間に広がってしまいます。最後の一人まで根絶しなければならないのです。私は今 72 歳になりますが、昭和 30 年に小学校に入りました。その時にクラスの中に足がよれた女の子がいました。小児麻痺です。ポリオに罹患して生還できたとしても足が曲がってしまったりとかの後遺症が残ります。残念ながら治りません。私は子供の父親として、孫を持つ身として、そんな子供の姿を一人たりと見たいとは思いません。是非皆さんと一緒にこれを 0 になるようにご協力を賜ります事切にお

願い致します。女子のエンパワメント、日本では女性の地位がどんどん向上しています。我が家に帰りますと私よりも女房の方が強いですが、世界へ目を向けますと、まだまだ女性が虐げられている。場合によっては人身売買されている。その売られた子供達は売られた先で悲惨な人生を送っています。それらが 1 つでも 2 つでも解決するようロータリアンとしての心の向け方を持って頂きたいと思います。メータさんは 7 つの重点分野についての会議を世界 7 か所で行うそうです。1 回目の会議、韓国で行われました。この後フィリピン、南ヨーロッパ、インド、アフリカ、ヨーロッパを周りまして、最終の 7 回目がアメリカのヒューストン、国際大会の席上で行われる予定です。これを受けて第 2750 地区でも地区の協調事項を作りました。その 1 つがクラブ戦略委員会を設置頂きたいというお願いです。今までロータリーと言うのは今年の会長が中心にやっていき、それが繋がって行けばいいんだという考えが強かったのですが、100 年を経過して 101 年目になった日本のロータリー、単純に 1 年の繋ぎ合わせでなく数年のサイクルで、RI は 5 年のサイクルで考えています。地区は 3 年というサイクルで、クラブの皆さんも 3 年くらいのサイクルで、我がクラブが今後どうなるべきなのか、どちらの方向に進んで行くべきなのか、戦略計画委員会で議論を賜る。その上で、年度年度の会長を、その方向に沿った形でクラブを導いていくお願いをしたい。このようにロータリーの進め方が変わって来たということです。



そして会員増強です。3年間のうちに、第2750地区は5000人の会員を有する地区になりたいと計画を立てました。今約4500~4600人ですがこれを5000人にしよう。何でそんな人数にこだわるのという声も承知してありますが、第2750地区は紛れもなく日本のロータリーのリーディング地区なんです。リーディング地区は事業内容、奉仕の内容、併せて会員数もナンバーワンであるべきだと思っております。特に女性会員、あるいは若い年齢の会員に入会頂きますようにお声がけを賜りたく思います。ロータリーの方向性でもう一つ変わった点は、公共イメージの捉え方です。今から32年前、ロータリーは黒子でいいんだよ、一步下がって後ろにいて、地域の方々に色々なアドバイスや手法をお教えして、実際に全面で事業をやって頂くのは地域の方でいいんだ、このように教わりました。しかし100年が経過し、先だつてのポリオの時に、国連やWHO、ビルゲイツ財団の名前は出てきましたが、残念ながらロータリーの口の字も出てきませんでした。これらは若い会員の皆さんかはショックだったと思います。今後はロータリーとして全面に名前を出せるようにしないと駄目だと思っております。なぜかという、ロータリーって何やってる団体なの、こういった声が一般の市民の方から沢山聞こえて参ります。いつも一步下がった状態でいたもんですから、ロータリーが何をやってるのか、奉仕って何をやってるのか、伝わらなかった。やはりいいことはいいとして伝えて行くべきだ、そういう時代が本年101年目以降のロータリーの在り方だと捉えられております。是非皆さんのお力、地域の皆様にPRして頂ければと思います。ロータリー財団へのご寄付、米山奨学会へのご寄付、過去の例を見ますと、例えば10万円お預かりすると、3年間それをキープして投資をさせて頂き利ざやがついて返って参ります。事務局の費用、人件費、それらはこの利ざやの部分だけで済ませるようになっていきます。つまり皆様方からお預かりした原資はそのままそっくりロータリー財団の事業、米山奨学生への補助として使われるシステムを

我々の先人達は作って下さいました。是非皆様のご寄付のご協力を今後もお願いをする次第でございます。そういう言った事を続けて行くことによってロータリーのこれからの在り方というものを新しい101年目以降200年に向けての第一歩のロータリーというものを我々の手で皆さん方も作っていかねばならない。是非今後ともご協力を賜ります事を切にお願いを申し上げます、本日の卓話とさせて頂きます。ご清聴ありがとうございます。

◎御礼

会長 杉山 真一

三浦ガバナー有難うございました。今一度会員の皆様拍手でお願い申し上げます。余り長々と話すともみんなに怒られるので一言だけ。貴重な話し沢山頂いたんですが、誰がやったのかではなく、誰かがやらなくてはいけないという言葉が印象に残っております。各自肝に銘じて今後を据えて生活をやっていきましょう。以上です。有難うございました。

◎閉会点鐘

会長 杉山 真一

それでは本日2021年2022年三浦ガバナー公式訪問プログラムを終了したいと思います。

今週の担当 福岡 均 

## 年内の例会予定

12月 1日 (水) 卓話 地区米山資金推進委員長

12月 8日 (水) 卓話 消防署 署長

12月 15日 (水) クリスマス会・年次総会 夜例会

12月 22日 (水) 定款休会

